



QX-S500M シリーズ Ethernet PoE スイッチ 取扱説明書(安全にお使いいただくために)

この度は、お買い上げ頂き誠にありがとうございます。お使いになる前に、本書を熟読し内容を十分にご理解頂いた上で、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、いつでもご覧になれる場所に必ず保管してください。本書は、本製品を安全にご利用頂く上で必要な設置、設定、保守、および機能説明、操作方法について記述してあります。本書以外の各種マニュアルは、NEC ホームページよりダウンロードいただけます。これらについても良くお読みの上、正しくお使いください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を説明します。ご使用前に必ずお読みください。本文で使用している表示と図記号の意味は次の通りです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。
	誤った取扱いをすると、発火の可能性が想定されることを示しています。
	誤った取扱いをすると、感電の可能性が想定されることを示しています。
	誤った取扱いをすると、けがを負う可能性が想定されることを示しています。
	安全のため、機器を水場で使用するのを禁止することを示しています。
	安全のため、機器を分解するのを禁止することを示しています。
	安全のため、電源コードのプラグを必ずACコンセントから抜くように指示するものです。
	安全のため、アース端子付きの機器には、必ずアース線を接続するように指示するものです。
	表面温度が高くなっており、誤った取り扱いをすると、やけどを負う可能性が想定されることを示しています。
	レーザ光照射により、誤った取扱いをすると、目に損傷を受ける可能性が想定されることを示しています。

<電源に関するご注意 1/2>

	本製品の電源は、AC100V±10V(50/60Hz)の電源以外では、絶対に使用しないでください。異なる電圧で使用すると、火災、感電の原因となります。
	電源プラグはACコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災、感電の原因となります。
	本製品の電源コードの接続は、テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線にしないでください。ACコンセントが過熱し、火災、感電の原因となります。
	電源コードを加工したり、傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり引っ張ったりしないでください。コードの破損による火災、感電の原因となります。
	電源コードの上にものを載せないでください。コードの破損による火災、感電の原因となります。
	2極変換プラグ使用時は必ずアース線を接続してください。アース線を接続しないと、感電の原因となります。

<保管および使用環境に関するご注意>

	警告 本製品の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など液体の入った容器を置かないでください。液体が本製品にこぼれたり、本製品の中に入ったりした場合、火災、感電、故障の原因となります。
	本製品をふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ(動作保証湿度以上)では使用しないでください。火災、感電の原因となります。
	注意 本製品や電源コードを火気やストーブなどの熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本製品を油飛びや湯気があたるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本製品を直射日光の当たるところや、温度の高いところ(動作保証温度以上)に置かないでください。また、本製品側面の通風穴をふさいで、製品を積み重ねて設置しないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。また、使用環境によっては表面が多少熱くなりますので火傷に注意してください。また、長時間高温(約70℃)にさらすと変色、変形等の不具合を生じる物の上に置かないでください。
	本製品を不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた場所など)振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたりしてけがの原因となることがあります。
	本製品は、ゴム足が下になるように置いてください。倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

<電源に関するご注意 2/2>

	注意 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードの損傷による火災、感電の原因となることがあります。
	ぬれた手で電源プラグをACコンセントに抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
	電源プラグをACコンセントに接続してあるときは、ぬれた手で本体に触れないでください。感電の原因となることがあります。
	アース線の接続/取り外しをする場合には、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。
	本製品をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。
	落雷の恐れのあるときは、本製品の電源を切り、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。
	雷がなっているときは、電源プラグに触れたり、機器の接続をしらないでください。感電の原因となることがあります。

<禁止事項>

	警告 SFPモジュール搭載製品では、CLASS1のレーザ光を使用しています。レーザ光は目には見えませんが、SFP開口部を覗くことは絶対にしないでください。レーザ光照射により目に損傷を受ける可能性があります。
	当社サービスマン以外は、本製品内部の点検、調整、清掃、修理は、危険ですから絶対にしないでください。本製品の内部には電圧の高い部分があり、火災、感電の原因となります。本製品内部の点検、調整、清掃、修理はお買い求めの販売店または担当のサービスセンターに依頼してください。
	本製品内部の分解・改造は絶対にしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
	本製品に水などの液体が入ったり、本製品をぬらしたりしないようご注意ください。火災、感電、故障の原因となります。
	本製品の通風穴など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本製品の上にものを載せたり、本製品に乗ったりしないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れたりしてけがの原因となることがあります。

<異常時およびトラブルに関するご注意>

	警告 万一、本製品を落としたり、破損したりした場合、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
	万一、本製品の内部に水などの液体および異物が入った場合は、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
	電源コードが傷んだときは、すぐに電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
	万一、本製品から煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、すぐに電源プラグをACコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。

<お手入れに関するご注意>

	注意 本製品のお手入れをする際は、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。
	電源プラグとACコンセントの間のほこりは、定期的に取り除いてください。また、電源プラグがしっかりと差し込まれているか定期的に確認してください。火災の原因となることがあります。

■ 輸出に関する注意事項

■本製品(または技術)は、外国為替および外国貿易法に基づくリスト規制の該当貨物(または技術)ですので、輸出(または非居住者への技術の提供あるいは外国において技術の提供をすることを目的とする取引)を行う場合には、経済産業大臣の輸出許可(または役務取引許可)が必要となります。

■本製品には米国の輸出関連法令の規制を受ける製品が含まれており、輸出する場合、輸出先によっては米国政府の許可が必要です。

■本製品(ソフトウェア含む)は日本国内仕様であり、外国の規制等には準拠していません。

本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

■ 設置方法について

電源コードを装置に固定するときは、いつでも装置の電源を切断できるように、電源コードのプラグおよびコンセントにすぐ手が届く状態にしておいてください。

放熱のために、通風穴がある面(装置の両側面と背面)に対して10mm以上の空間が出来るように設置してください。

装置を積み重ねて設置しないでください。装置自身が高温になり、環境条件によっては動作保証温度を超える恐れがあります。

平置き設置の際は底面にゴム足(4個)を取り付け、天面を上向きに設置してください。

壁面への設置の際は、装置のEthernetポートを必ず下向きに設置してください。

■ VCCIについて

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

■ 廃棄方法について

当社では、各種使用済み情報通信機器の回収・リサイクルが可能な体制が整っております。

本製品を廃棄する際には、下記ホームページに示しますNEC情報通信機器回収拠点に対し、使用済み情報通信機器の回収依頼としてご連絡ください。その都度、当該回収拠点との間で委託契約を締結していただいた上で、処理を実施させていただきます。

<https://jpn.nec.com/sustainability/ja/eco/recycle/index.html>

■ 警告

本製品に添付しているAC電源コードは、本製品専用のAC電源コードです。他の製品に転用して使用することはできません。火災や感電の原因となり、大変危険ですので、他の製品で使用しないでください。(本製品への電源供給は、本製品に添付しているAC電源コードをご利用ください。)

■ その他

■医療機関等での使用

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、当社製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、当社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいては、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

■リバーシエンジニアリングに関する禁止事項

本製品のソフトウェアに対して、逆アセンブル、逆コンパイルなどのリバーシエンジニアリングは禁止されています。

■OSS ライセンス

ソフトウェア使用許諾書のいかなる規定も、OSS(オープンソースソフトウェア)ライセンスに基づいてお客様が有する権利を制限しないものとします。

■著作権

本書は、日本電気株式会社が制作したもので、全ての権利を当社が所有します。本書の一部または全部を複製/転載することを禁じます。

■あらかじめご了承ください

・本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信(通話)の機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。

■QX シリーズ取扱説明書および各種マニュアルは、NEC ホームページ(<https://jpn.nec.com/qxseries/>)

よりダウンロードいただけます

QX-S500M シリーズ Ethernet PoE スイッチ 取扱説明書

1.1 版 2024 年 1 月

発行元 日本電気株式会社

© NEC Corporation 2021-2024

LC-LBC0-B